

Ouchi Junior High School

10th ANNIVERSARY

大内中だより

Webページはこちら→

令和7年11月21日
第29号

2年生校外体験学習

11月14日（金）2年生がキャリア教育の一環として、秋田市の2つの事業所（秋田市総合環境センター、さがけ印刷センター）の見学、体験を行いました。また、職業相談や職業情報の提供をしている施設である勤労者総合福祉センター＜秋田テルサ＞を昼食会場としてお借りし、施設の概要を知ることができました。



秋田市総合環境センター



秋田テルサ



さがけ印刷センター

科学フェスティバルで科学部ブース出展

11月15日（土）午前、由利本荘市第19回科学フェスティバルが由利本荘市総合体育館で行われました。本校からは科学部が体験ブースを出展しました。



「♥四感で楽しむスライム♥」というテーマで、スライムづくりができるブースは、子どもから大人まで大勢の人が体験していました。

科学部員の分かりやすく丁寧な説明の下、4種類の材料（水、洗濯のり、シェービングフォーム、ホウ砂水）を順番に入れ、割り箸でかき混ぜると液体が粘り気のあるスライムに変化するようすを見て、感嘆の声をあげるお子さんもたくさんいました。

また、デジタル作品のブースでは、WROに出場したロボットの展示や1年生の宿泊研修新聞、3年生の修学旅行アートも展示されました。

3年生性教育講座



11月20日（木）5校時、3年生が対象の県教育委員会の「性教育講座講師派遣事業」が行われ、清水泌尿器科内科医院長の 清水 ** 様を講師にお迎えし、ご講話いただきました。

清水様からは、長年医療に携わった経験を基に、性の本質、多面性、男女の望ましい交際について実例を

交えながらご講話いただきました。

性を生物学的な側面（生命）だけでなく、個人の感情、価値観、人間関係といった心理的・社会的な側面（心）から総合的に捉えることが大切であることを学ぶ良い機会となりました。

ありがとうございました。

1 年生講話「熊の出没を防ぐにはどうしたらよいか」



11月20日(木)4校時、1年生の総合的な学習の時間の「大内活性化プロジェクト」の一環として、大内猟友会の岡見**様をお招きし、「熊の出没を防ぐにはどうしたらよいか」というテーマでご講話いただきました。

実際に大内地域で駆除されたクマの写真なども示していただき、クマの大きさ、生活、人里に出てこないようにするための対策、クマとの事故を防ぐにはどうするかなどについてお話をいただきました。ありがとうございました。

県剣道連盟からゲストティーチャーを招き剣道教室

10月28日(火)と31日(金)の2日に渡って、3年の保健体育の武道の授業で剣道教室が行われました。

ゲストティーチャーとして、秋田県剣道連盟の小林**様ほか2名の方々にご指導をお願いいたしました。

初心者が竹刀等を使用して練習した際にけがにつながらないように、「痛く竹刀」(いたくしない)という独自に開発した教具を用いて、基本的な技能取得を目指してご指導いただきました。大変ありがとうございました。



あいさつ強調月間

11月17日(月)～12月19日(金)のおよそ1か月間、生活環境委員会の企画で「あいさつ強調月間」が行われています。

取組の内容は、①給食時間に歌「あいさつは魔法の力」を流す(放送委員会)、②あいさつポスターを作成して掲示する(生活環境委員会)、③キャッチフレーズを募集して横断幕を掲示する(生徒会)、④あいさつ運動(生活環境委員会、生徒会事務局…なお、12月1日(月)～19日(金)は、生徒会のそれ以外の各委員会も輪番で加わる)です。

「あいさつ日本一」を学校教育目標のキーワードとして掲げている本校としては、生徒主体の素晴らしい取組だと思っています。皆さん頑張りましょう。



教職員が爆竹を使用してクマの忌避作業実施



市のホームページやLINE等でご承知のことと思いますが、市内小中学校におけるクマへの緊急対策として、学校付近にクマが出没した際に学校敷地へのクマ侵入を防ぎ、児童生徒の安全を確保するため、教職員が爆竹を使用してのクマの忌避作業を11月14日(金)～12月25日(木)の日程で実施中です。

大内地域岩谷地区でのクマの目撃情報が毎週報告されていることから、本校では朝の登校前、部活動の開始前(スクールバス1便発車前)、スクールバス2便発車前の計3回を基本とし

て、爆竹を使用してのクマの忌避作業を実施しております。

地区住民の皆様、保護者の皆様にはおかれましては、爆竹の爆発音がいたしますことに、ご理解とご協力をお願いいたします。